



愛知県

Aichi Prefectural Government

防災情報

観光情報

事業者・
就業者の方向け

目的からさがす

組織からさがす

分類からさがす

現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】体感！しだみ古墳群ミュージアム春の企画展『埴輪づくりの「わざ」』へ出土品の貸出を行いました

【展示終了】体感！しだみ古墳群ミュージアム春の企画展『埴輪づくりの「わざ」』へ出土品の貸出を行いました

ページID:0530310 掲載日:2024年6月17日更新

調査研究課の城ヶ谷です。

山々では新緑が濃さを増し、つい外に出かけたくなる季節になりました。お出かけ先の一つとして当センターが出土品をお貸ししている博物館・資料館の企画展を紹介します。

それは名古屋市守山区体感！しだみ古墳群ミュージアム春の企画展『埴輪づくりの「わざ」』です。

体感！しだみ古墳群ミュージアムは県内でも有数の古墳群である志段味古墳群の一角にあるガイダンス施設です。志段味古墳群には国史跡の前方後円墳白鳥塚古墳を始め、4世紀から7世紀頃にかけての古墳33基が所在していますが、もとはその倍以上はあったと考えられています。



断夫山古墳出土埴輪

『埴輪づくりの「わざ」』展は埴輪に残された痕跡からどのように埴輪が作られたか、その「わざ」に迫るといふものです。

当センターからは史跡断夫山古墳(だんぷさんこふん)出土埴輪をお貸ししています。お貸しした埴輪はすべて窖窯(あながま)で焼成されたものと思われませんが、色調は灰色のものや橙色のものなどバラエティーがあります。表面をよく見てみると、板でなでて調整した跡である「ハケメ」の他に、「タタキメ」「あて具痕」と呼ばれる須恵器づくりに用いられた道具の痕跡が見られるものがあります。埴輪はどのようにして作られたのでしょうか。ぜひ、実物をご覧ください。

この企画展は令和6年6月16日(日曜日)まで、開かれています。

この展示は終了しました

詳しくは同館のホームページをご覧ください。🖱️ クリック [体感！しだみ古墳群ミュージアム](#)

AI(人工知能)は
こんなページをおすすめします

[～あいち朝日遺跡ミュージアム企画展～「S字甕」というとても薄い甕が流行っていた件](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム春イベント～「弥生こどもの日」を開催します！](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム早春イベント～「体験！弥生ムラ」を開催します！](#)

[名古屋市見晴台考古資料館企画展「西区比良遺跡と弥生文化」へ出土品の貸出を行いました](#)

[「商店街担い手育成事業」の業務委託先を募集します！](#)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

[Tweet](#)

[LINEで送る](#)

[シェアする](#)

いいね！ 0

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

愛知県

法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



愛知県

Aichi Prefectural Government

防災情報

観光情報

事業者・
就業者の方向け

目的からさがす

組織からさがす

分類からさがす

現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】あいち朝日遺跡ミュージアム企画展『ヤジリの考古学』へ出土品の貸出を行いました

【展示終了】あいち朝日遺跡ミュージアム企画展『ヤジリの考古学』へ出土品の貸出を行いました

ページID:0530315 掲載日:2024年6月24日更新

調査研究課の城ヶ谷です。

今回は清須市にあるあいち朝日遺跡ミュージアム企画展『ヤジリの考古学』を紹介します。



今回貸し出したのは設楽町川向東貝津(かわむきひがしかいづ)遺跡、瀬戸市八王子(はちおうじ)遺跡など7遺跡から出土したヤジリ等約50点です。

ヤジリ(「鏃」あるいは「矢尻」)は狩りや戦いに用いられた弓矢の矢の先に装着されるもので、木、骨角、金属などさまざまな材質で作られてきました。

旧石器時代後期から縄文時代初期には、先端が尖った石器として、木葉形尖頭器(もくようけいせんとうき)や有舌尖頭器(ゆうぜつせんとうき)などが見られますが、これらの石器は槍の先として用いられたと考えられています。

縄文時代になって徐々に気候が温暖化すると森林が発達し、旧石器時代のナウマン象やオオツノゾカなどの大型哺乳類に替わって、森林に暮らすシカ、イノシシ、ウサギなどの中小動物が繁殖したとされます。それらの動物を捕まえるために弓矢が発達したものと思われます。その矢の先に付けられたのが石鏃(せきぞく)です。

AI(人工知能)は
こんなページをおすすめします

[名古屋市見晴台考古資料館企画展「西区比良遺跡と弥生文化」へ出土品の貸出を行いました](#)

[愛知県埋蔵文化財調査センター春の特別公開2025 収蔵庫に眠る逸品たち5～石と玉の世界～](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム企画展～「S字鏃」というとても薄い鏃が流行っていた件](#)

[愛知県埋蔵文化財調査センター所蔵遺物を3Dで楽しめるようになりました！](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム春イベント～「弥生こどもの日」を開催します！](#)

尖頭器や石鏃は形や大きさも様々ですが、どれも細かな加工がなされ、シャープに仕上げられています。



木葉形尖頭器
川向東貝津遺跡 縄文草創期



上段 有舌尖頭器
惣作・鐘場遺跡 縄文草創期
下段 石鏃 八王子遺跡 縄文時代



鉄鏃・骨鏃
松崎遺跡 古墳時代～古代



左2点 鉄鏃
清州城下町遺跡 戦国時代
右2点 火縄銃の弾
石座神社遺跡 戦国時代

弥生時代になると石鏃の大型化が見られます。これは石鏃が狩猟だけでなく、戦闘用の武器として使われるようになったからだと言われています。

古墳時代以降は石鏃に替わって鉄鏃(てつぞく)が主体になります。

戦国期になると弓矢に加えて、火縄銃(ひなわじゅう)が登場します。写真右下の玉は新城市石座神社(いわくらじんじゃ)遺跡から出土した鉛製の玉です。時代は特定できませんが、遺跡のある丘陵から東に500mほど下ると連吾川が流れており、付近で長篠・設楽原の戦いが行われたとされていることから、その時の火縄銃の玉と考えることができます。周辺では同じような鉛製の玉が何点か採取されていますが、遺跡から発掘調査で出土した例としては初めてのものとなります。

また、会場には参考資料として20世紀前半までにパプアニューギニアで実際に使用されていた弓矢も展示されるなど、さまざまな角度からヤジリが取り上げられています。

ぜひ会場でじっくり観察し、当時の人々の暮らしや社会に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

企画展は令和6年6月23日(日曜日)まで開催されています。ぜひご覧になってください。

＊＊この展示は終了しました＊＊

詳しくは[あいち朝日遺跡ミュージアムHP](#)をご覧ください ← [ここをクリック](#)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ケ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841



愛知県

Aichi Prefectural Government

防災情報

観光情報

事業者・
就業者の方向け

目的からさがす

組織からさがす

分類からさがす

現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】刈谷市歴史博物館「石器時代を生きる」展へ出土品の貸出を行いました

【展示終了】刈谷市歴史博物館「石器時代を生きる」展へ出土品の貸出を行いました

ページID:0538812 掲載日:2024年8月25日更新

調査研究課の城ヶ谷です。

刈谷市歴史博物館企画展「石器時代を生きる」へ出土品の貸出を行いました。

今回お貸したのは瀬戸市上品野(かみしなの)遺跡、名古屋市牛牧(うしまき)遺跡、岡崎市西牧野(にしまきの)遺跡、幸田町牛ノ松(うしのまつ)遺跡、新城市石座神社(いわくらじんじゃ)遺跡、設楽町川向東貝津(かわむきひがしかいつ)遺跡から出土した石器・石製品185点です。

この展覧会では、刈谷市を始め県内の石器を中心に展示し、「石器時代」を生きた人々による巧みな技や知恵、資源利用などについて紹介しています。



1 川向東貝津遺跡出土石器の展示

2 石器の接合資料展示
(川向東貝津遺跡)

3 接合資料

写真1～3は川向東貝津遺跡から出土した石器です。

川向東貝津遺跡では約2万年前の後期旧石器時代後半から縄文時代草創期にかけて、石器を盛んに製作していたと考えられています。

写真2の石器の接合資料のうち、右から2番目の資料(写真3の資料と同一)は石核1点と剥片17点が接合したもので、拳大ほどの溶結凝灰岩(ようけつぎょうかいがん)の円礫の原石近くまで復元できたものです。

AI(人工知能)は
こんなページをおすすめします

[名古屋市見晴台考古資料館企画展「西区比良遺跡と弥生文化」へ出土品の貸出を行いました](#)

[愛知県埋蔵文化財調査センター春の特別公開2025 収蔵庫に眠る逸品たち5～石と玉の世界～](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム企画展～「S字薙」というとても薄い薙が流行っていた件](#)

[愛知県指定文化財の指定及び愛知県登録文化財の登録について\(2025年1月31日\)](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム早春イベント～「体験！弥生ムラ」を開催します！](#)

このような資料の復元には時間と労力がかかりますが、石をどのように割って石器を製作したか、具体的に観察することができます。



4 岩偶

写真4は牛牧遺跡から出土した岩偶(がんぐう)です。

牛牧遺跡は縄文時代晩期を中心とする遺跡で、土器棺墓が多数見つかっています。

岩偶は長さ約5cm、幅約3cm、厚さ約0.5cmの板状のもので、頭部付近に赤色顔料(ベンガラ)の付着が見られます。用途についてはよくわかりませんが、何らかの祭祀につかわれたものと考えられています。

この企画展は令和6年8月25日(日曜日)まで行われています。

ぜひ、ご覧になってください。

この展示は終了しました

詳しくは[刈谷市歴史博物館ホームページ](#)をご覧ください。

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

[Tweet](#)

[LINEで送る](#)

[シェアする](#)

[いいね！0](#)

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

愛知県

法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。



愛知県

Aichi Prefectural Government

防災情報

観光情報

事業者・
就業者の方向け

目的からさがす

組織からさがす

分類からさがす

現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】体感！しだみ古墳群ミュージアム『木を加工して、組み合わせる「わざ」』展示へ出土品の貸出を行いました。

【展示終了】体感！しだみ古墳群ミュージアム『木を加工して、組み合わせる「わざ」』展示へ出土品の貸出を行いました。

ページID:0534823 掲載日:2024年9月16日更新

調査研究課の城ヶ谷です。

名古屋市守山区体感！しだみ古墳群ミュージアム夏の企画展示『木を加工して、組み合わせる「わざ」』へ志賀公園(しがこうえん)遺跡(名古屋市)出土木製品と石座神社(いわくらじんじゃ)遺跡(新城市)出土鉄製品をお貸ししました。



志賀公園遺跡出土曲柄平鍬

志賀公園遺跡から出土した古墳時代中期のナスビ形曲柄平鍬(まがりえひらぐわ)と呼ばれる鍬の身の部分です。「ナスビ形」というのはヘタのついたナスを縦に割ったような形をしていることからこのように呼ばれています。上端部分は柄を縛り付け易いように挾(えぐ)りが入れています。下部は鉄の歯先を装着するために薄く削られています。

AI(人工知能)は
こんなページをおすすめします

[愛知県埋蔵文化財調査センター春の特別公開2025 収蔵庫に眠る逸品たち5～石と玉の世界～](#)

[名古屋市見晴台考古資料館企画展「西区比良遺跡と弥生文化」へ出土品の貸出を行いました](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム企画展～「S字甕」というとても薄い甕が流行っていた件](#)

[3D展示室](#)

[愛知県埋蔵文化財調査センター所蔵遺物を3Dで楽しめるようになりました！](#)



石座神社遺跡出土鉄製品

石座神社遺跡から出土した古墳時代前期の鉄斧(左の2点)とヤリガンナです。これらの鉄製品を使って木の表面を削ったものと思われます。

この企画展示は令和6年9月16日(月曜日・祝日)まで1階展示室で行われています。

ぜひ、ご覧になってください。

この展示は終了しました

詳しくは同館のホームページをご覧ください。[👉 クリック 体感!しだみ古墳群ミュージアム](#)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

[Tweet](#)

[LINEで送る](#)

[シェアする](#)

いいね! 0

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

愛知県 法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



愛知県

Aichi Prefectural Government

防災情報

観光情報

事業者・
就業者の方向け

目的からさがす

組織からさがす

分類からさがす

現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「弥生時代の食事情」へ出土品の貸出を行いました

【展示終了】あいち朝日遺跡ミュージアム企画展 「弥生時代の食事情」へ出土品の貸出を行いました

ページID:0552400 掲載日:2024年12月15日更新

調査研究課の高山です。

あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「弥生時代の食事情」に、豊川市の麻生田大橋遺跡(あそだおおはし いせき)から出土した深鉢3点、設楽町の万瀬遺跡(まんぜいせき)から出土した甕1点を貸し出しました。

この企画展では弥生時代の食生活をテーマとし、実際に出土した調理器具や動植物だけでなく、最新の科学分析を用いた研究の手法についても触れています。



当センターから貸し出した遺物は、科学分析のうち「圧痕レプリカ法」の説明で使用されています。



土器を観察していると、表面に数ミリのくぼみが見つかることがあります。ここにシリコンを流し込んで型を取り、取れたシリコンを走査電子顕微鏡で観察してそのくぼみが何によるものなのかを調べる方法が圧痕レプリカ法です。

AI(人工知能)は
こんなページをおすすめします

[～あいち朝日遺跡ミュージアム早春イベント～「体験！弥生ムラ」を開催します！](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム春イベント～「弥生こどもの日」を開催します！](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム企画展～「S字甕」というとても薄い甕が流行っていた件](#)

[名古屋市見晴台考古資料館企画展「西区比良遺跡と弥生文化」へ出土品の貸出を行いました](#)

[3D展示室](#)

私も行いましたが、くぼみに隙間なくシリコンを充てんするのが難しかったことを覚えています。気泡が入ってしまうと正しく観察できないため、きれいに取れるまで何回もやり直します。

顕微鏡で観察した結果、石などによってできたくぼみだった場合もありますが、コメやアワ、キビなどといった種のあとの場合もあります。

種のあとの存在は、土器を作った場所の周りに種が落ちていたことを指します。

栽培作物の伝播を直接明らかにできるという点で有効な研究手法です。

詳しくはぜひ現地をご覧ください。

＊＊この展示は終了しました＊＊

あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「弥生時代の食事情」

令和6年10月19日(土曜日)から12月15日(日曜日)

詳しくは下記のリンクからご確認ください。

[あいち朝日遺跡ミュージアム | 企画展 弥生時代の食事情 \(aichi-asahi.jp\)](http://aichi-asahi.jp/)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

[Tweet](#)

[LINEで送る](#)

[シェアする](#)

[いいね！ 0](#)

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

愛知県

法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



愛知県

Aichi Prefectural Government

防災情報

観光情報

事業者・
就業者の方向け

目的からさがす

組織からさがす

分類からさがす

現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】瀬戸市文化振興財団企画展「喫茶とせとやきー喫茶具にみる瀬戸窯の歴史ー」へ出土品の貸出を行いました

【展示終了】瀬戸市文化振興財団企画展「喫茶とせとやきー喫茶具にみる瀬戸窯の歴史ー」へ出土品の貸出を行いました

ページID:0558274 掲載日:2024年12月22日更新

調査研究課の城ヶ谷です。

瀬戸市文化振興財団企画展「喫茶とせとやきー喫茶具にみる瀬戸窯の歴史ー」に瀬戸市鶯窯跡(うぐいすかまあと)・上品野西金地遺跡(かみしなのにしかねぢいせき)・瓶子窯跡(へいじかまあと)、名古屋市名古屋城三の丸遺跡(なごやじょうさんのまるいせき)出土の陶磁器をお貸しました。

喫茶の風習は、奈良・平安時代に唐から伝わったのが始まりとされています。

鎌倉時代には臨済宗の開祖栄西(えいさい)によって宋から抹茶に湯を注いで飲む点茶法が伝えられ、禅宗寺院を中心に普及していきます。当初は薬として認識されていたようですが、やがて広く飲用されるようになりました。

南北朝時代になると各地の茶を飲み当てる闘茶(とうちゃ)やお茶を中心とした宴会が流行し、茶は娯楽性の強いものとなりました。

室町時代後半、茶人村田珠光(むらたじゅこう)により佗茶(わびちゃ)が提唱され、高価な唐物中心の茶道具のなかに素朴な和物の道具を取り込んで、調和をとりつつ融合させようという動きが見られます。

この頃から瀬戸窯では中国の天目茶碗を模した鉄釉天目茶碗(写真下)の生産が盛んになり、戦国期には全国各地で出土するようになります。

安土桃山時代には、瀬戸・美濃窯で瀬戸黒(せとぐろ)・黄瀬戸(きせと)・志野(しの)・織部(おりべ)などのいわゆる「桃山陶」が生産され、国産茶陶生産が一つのピークを迎えます。

江戸時代になると、明から茶を湯に浸してその抽出液を飲む淹茶法(えんちゃほう)が伝わり、庶民にも喫茶の風習が普及していきます。これに伴い瀬戸でも急須や土瓶などがたくさん生産されるようになります。

今回の企画展はこのような喫茶の歴史を辿ったもので、令和6年12月22日(日曜日)まで長久手市郷土資料室2階企画展示室で行われています。

ぜひ、ご覧になってください。

この展示は終了しました



鉄釉天目茶碗(上品野西金地遺跡)

AI(人工知能)は
こんなページをおすすめします

[3D展示室](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム企画展～「S字甕」というとても薄い甕が流行っていた件](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム早春イベント～「体験！弥生ムラ」を開催します！](#)

[名古屋市見晴台考古資料館企画展「西区比良遺跡と弥生文化」へ出土品の貸出を行いました](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム春イベント～「弥生こどもの日」を開催します！](#)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

[Tweet](#)

[LINEで送る](#)

[シェアする](#)

いいね！ 0

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

愛知県

法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



愛知県

Aichi Prefectural Government

防災情報

観光情報

事業者・
就業者の方向け

目的からさがす

組織からさがす

分類からさがす

現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】鈴鹿市考古博物館企画展「三重のおかしな須恵器 part2」へ出土品の貸出を行いました

【展示終了】鈴鹿市考古博物館企画展「三重のおかしな須恵器 part2」へ出土品の貸出を行いました

ページID:0561044 掲載日:2025年2月3日更新

調査研究課の城ヶ谷です。

鈴鹿市考古博物館企画展「三重のおかしな須恵器 part2」へ牛牧遺跡(うしまきいせき)(名古屋市)出土の須恵器器台をお貸しました。

須恵器には様々な器形がありますが、今回の展示は、普段見かけないちょっと変わった須恵器、不思議な形をした須恵器など、「おかしな」須恵器を集めた展示ということです。

[鈴鹿市考古博物館企画展「三重のおかしな須恵器 part2」チラシ](#) [PDFファイル/1.38MB]

当センターからお貸した牛牧遺跡の須恵器器台(写真下、左)は器高が60cm近くある大型のもので、ほぼ完形に近い形で復元されました。脚部の表面には、尾張型埴輪(おわりがたはにわ)と呼ばれる須恵質埴輪に用いられる回転ヨコハケ技法とよばれる調整痕が見られることから、埴輪生産とのかかわりが考えられます。

上面には井桁状に粘土紐が貼り付けられていますが、そこに煤が付着していることから、器台の上で火が燃されたことが想定されます。このような須恵器は愛知県・三重県などで数例見つかっているのみです。

時期は古墳時代後期、おおよそ6世紀半ばのものと思われますが、さて、どんな風にして作られ、どのように使われたのでしょうか。



AI(人工知能)は
こんなページをおすすめします

[2024年度化学物質適正管理セミナー](#)

[土地収用法第23条の規定に基づく
公聴会の開催結果](#)

[教育課程・学校の諸課題等に関する
研究](#)

[7. 基盤強化対策](#)

[障害福祉サービス事業所における職
員の兼務に係る留意事項について](#)



この展示は令和7年2月2日(日曜日)まで、鈴鹿市考古博物館で行われています。
ぜひ、ご覧になってください。

＊＊この展示は終了しました＊＊



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。
Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

[Tweet](#)

LINEで送る

シェアする

いいね！ 0

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

愛知県 法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



愛知県

Aichi Prefectural Government

防災情報

観光情報

事業者・
就業者の方向け

目的からさがす

組織からさがす

分類からさがす

現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「あいちの発掘調査2024」へ出土品の貸出を行いました

【展示終了】あいち朝日遺跡ミュージアム企画展 「あいちの発掘調査2024」へ出土品の貸出を行いました

ページID:0562812 掲載日:2025年3月9日更新

調査研究課の高山です。

あいち朝日遺跡ミュージアムの企画展「あいちの発掘調査2024」へ出土品の貸出を行いました。



ダウンロードはこちら

[「あいちの発掘調査2024」チラシ【PDFファイル／1.95MB】](#)

「あいちの発掘調査」は今回で3回目となる展示シリーズで、県内で実施された発掘調査の最新の結果を報告するものです。

埋蔵文化財調査センターからは、清州城下町遺跡(きよすじょうかまちいせき・清須市)の瓦と陶磁器・櫛、根道外遺跡(ねみちそといせき・設楽町)の石棒・石鏃・深鉢、亀塚遺跡(かめづかいせき・安城市)の高坏・器台・壺・竪櫛をお貸ししました。

チラシに写っている竪櫛は、本当に珍しく貴重なものです。通常であれば木などの有機物で作られたものは朽ちて残らないことがほとんどですが、これは誰かが最近捨てたかのようにきれいに残っています。しかし、実は弥生時代後期に作られたもので、2000年くらい経っています。

この竪櫛が出土した場所は、昔の川の中です。現在は川のルートから外れていますが、今でも掘ると水が湧いてきます。その土の層全体が水分を含んでいるため、中に埋まっていた竪櫛は水でパックされた状態になります。水のおかげで酸素が少なくなって劣化が抑えられ、現代まで保たれてきました。

とても貴重なものですので、ぜひ実際にご覧ください。

AI(人工知能)は
こんなページをおすすめします

[～あいち朝日遺跡ミュージアム早春イベント～「体験！弥生ムラ」を開催します！](#)

[名古屋市見晴台考古資料館企画展「西区比良遺跡と弥生文化」へ出土品の貸出を行いました](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム春イベント～「弥生こどもの日」を開催します！](#)

[高校生環境学習推進事業「あいちの未来クリエイト部」が環境学習教材を作成しました！](#)

[あいちの人口\(2025年2月1日現在\) 愛知県人口動向調査結果 月報](#)



＊＊この展示は終了しました＊＊

あいち朝日遺跡ミュージアム企画展「あいちの発掘調査2024」

令和7年1月18日(土曜日)から3月9日(日曜日)まで

詳しくは以下のリンクからご確認ください。

<https://aichi-asahi.jp/exhibition/3181/>



PDF形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。
Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

[Tweet](#)

LINEで送る

シェアする

いいね！ 0

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

愛知県

法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.



愛知県

Aichi Prefectural Government

防災情報

観光情報

事業者・
就業者の方向け

目的からさがす

組織からさがす

分類からさがす

現在地 [ホーム](#) > [組織からさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 【展示終了】名古屋市見晴台考古資料館企画展「西区比良遺跡と弥生文化」へ出土品の貸出を行いました

【展示終了】名古屋市見晴台考古資料館企画展 「西区比良遺跡と弥生文化」へ出土品の貸出を行いました

ページID:0567300 掲載日:2025年3月23日更新

調査研究課の城ヶ谷です。

名古屋市南区にある見晴台考古資料館の企画展「西区比良遺跡と弥生文化」へ月縄手(つきなわて)遺跡(名古屋市西区)出土の弥生土器をお貸ししました。

月縄手遺跡は比良(ひら)遺跡とも呼ばれていますが、名古屋環状2号線建設工事に伴う発掘調査で弥生時代前期の環濠集落が見つかっています。そのなかで注目されるのが、遠賀川式土器(おんががわしきどき)と呼ばれる弥生前期の壺・甕・鉢などがまとまって出土したことです。



出土した遠賀川式土器(愛知県埋蔵文化財センター報告書第55集より)

遠賀川式土器は弥生時代の初めに北部九州で成立し、弥生文化の東への伝播とともに斉一性を持って短期間のうちに西日本一帯に広がることから、前期弥生文化の始まりを象徴する土器とされるものです。その分布の東端が濃尾平野であり、この付近が前期弥生文化の到達地点と考えられています。

上の写真中央右の壺は土坑からほぼ完形で出土したもので、表面全体がヘラで磨かれ、頸部と体部上半に沈線と削り出し突帯が施されるなど典型的な遠賀川式土器の特徴を持っています。

遠賀川式土器の中には、地域によって変容が見られるもの(「亜流遠賀川式土器」と呼ばれる)も多く見られますが、月縄手遺跡の土器群は地域的な変容がない、いわゆる「正統遠賀川式土器」と呼ばれるものが主体になっており、県内でも類例の少ない貴重な資料です。

この展示は令和7年3月23日(日曜日)まで名古屋市見晴台考古資料館で行われています。



展示風景

AI(人工知能)は
こんなページをおすすめします

[～あいち朝日遺跡ミュージアム企画展～「S字甕」というとても薄い甕が流行っていた件](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム早春イベント～「体験!弥生ムラ」を開催します!](#)

[3D展示室](#)

[～あいち朝日遺跡ミュージアム春イベント～「弥生こどもの日」を開催します!](#)

[愛知県埋蔵文化財調査センター春の特別公開2025 収蔵庫に眠る逸品たち5～石と玉の世界～](#)

また、令和7年2月15日(土曜日)には名古屋市西区役所山田支所4階講堂で行われる文化財講演会「弥生の黎明ー比良遺跡と弥生前期の名古屋ー」の際、会場内に特別に写真の壺と甕、蓋が展示されます(下のチラシ)。



ぜひ、ご覧になってください。

＊＊この展示は終了しました＊＊

このページに関する問合せ先

[埋蔵文化財調査センター](#) 調査研究課

〒498-0017 弥富市前ヶ須町野方802-24

Tel:0567-67-4164 Fax:0567-65-1841

[メールでの問合せはこちら](#)

[Tweet](#)

LINEで送る

シェアする

いいね！0

[このホームページについて](#) | [個人情報の取扱い](#) | [免責事項・リンク](#) | [RSS配信](#)

愛知県

法人番号1000020230006

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

Tel: 052-961-2111(代表)

開庁時間:午前8時45分から午後5時30分

(土曜・日曜日・祝日・12月29日から1月3日を除く)

※開庁時間の異なる組織、施設があります。

[県機関への連絡先一覧](#)

[県庁へのアクセス](#)

Copyright Aichi Prefecture. All Rights Reserved.